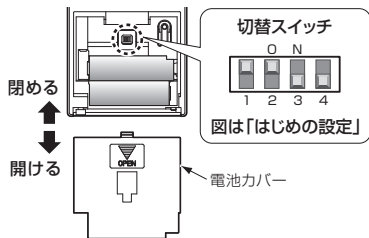


人や障害物をセンサーが検知して、意図せず便器洗浄することがあります。下記手順でセンサーの設定を変更すると、改善されることがあります。

設定変更のしかた

1 リモコン裏面の電池カバーを開ける

<便器洗浄リモコン裏面>



2 <検知距離の設定> 検知範囲を狭めます。



※上記の設定後、状況が改善されない場合のみ次の設定を行ってください。

<手かざし時間の切替方法> 検知するまでの時間を長くします。



3 リモコン裏面の電池カバーを閉める

オート便ふた閉止後洗浄(便座から立ち上がる→自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄)に変更する場合
便座から立ち上がって約15秒後に自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄する設定に変更することができます。

設定変更のしかた

設定はウォシュレットリモコンで行ってください。

< の場合>

1. [止] を5回押す
→「ピッ」という電子音が鳴る
2. [音] → [水] → [洗] の順に押す
→「ピッ」という電子音が鳴る<設定完了>

< の場合>

1. リモコンランプが点灯・点滅するまで押す(約10秒)



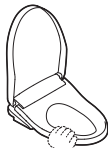
設定モードに入ったときのみランプが表示されます。(透過式) 点灯

作動の確認

1. 着座センサー(内蔵)または着座スイッチ(内蔵)の位置を確認する
→P.2 組み合わせ設定 参照

着座センサー(内蔵)の場合

2. 手で着座センサー部に約6秒以上触れてはなす



着座スイッチ(内蔵)の場合

2. 着座スイッチを手で約6秒以上押しはなす

やわらかい布(水でぬらしてよくしぼってください。)



3. 15秒後に自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄することを確認する
<作動しない場合>
●もう一度設定を行ってください。

2. [洗] → [音] → [水] の順に押す
→「ピッ」という電子音が鳴る<設定完了>

使いかたラベルは、ウォシュレット用取扱説明書と一緒に同梱しています。お客様に確認を行い、貼り付けてください。

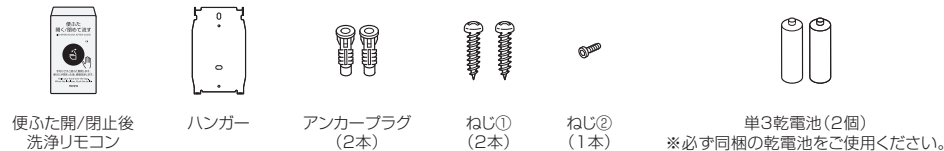
便ふた開/閉止後洗浄リモコン 取付説明書



2023.2.27 D07H87

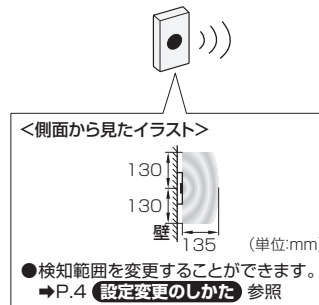
メーカー管理用です。

同梱部品



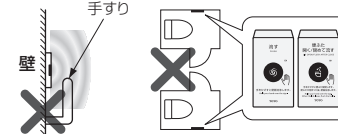
取り付け前のご注意

センサーの検知範囲



1. 下記の場合を避けて、リモコンを取り付けてください。リモコンが誤作動する原因になります。

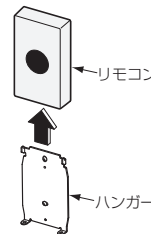
- センサーの検知範囲内に障害物がある
- 入退室などの際に、センサーの検知範囲内を通る可能性がある
- センサー機器同士が向かい合っている
- 直射日光が当たる
- リモコン正面に鏡やステンレスなど反射しやすいものがある



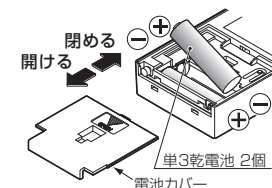
2. センサー部にキズを付けないようにしてください。

取付方法

リモコンをすでに取り付けている場合のみ
リモコンとハンガーを取りはずす



1. リモコン裏面の電池カバーを開け、単3乾電池2個を正しく入れる
※電池カバーははずした状態にしておいてください。



2. 組み合わせ設定をする

必ず実施

下記の場合、リモコンとウォシュレットの「組み合わせ設定」が必要です。

- ・リモコンがウォシュレットと別包装の場合
 - ・リモコンを交換する場合
- (設定しないとリモコンで便ふた開閉できません。)

※リモコンがウォシュレットに同梱されている場合は設定不要です。→P.3手順④へ

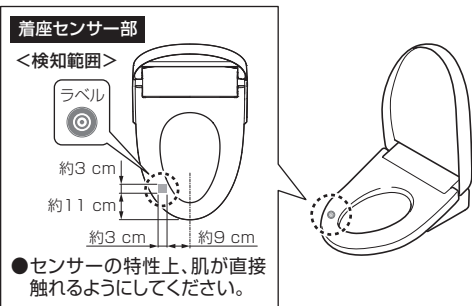
組み合わせ設定 1台ずつ行ってください。

① 着座センサー(内蔵)または着座スイッチ(内蔵)の位置を確認する

※製品によって、着座の検知方法が異なります。

着座センサー(内蔵)の場合

着座センサー部にラベルを貼っています。



着座スイッチ(内蔵)の場合

便座の両側を手で押して「カチッ」と音がする方が着座スイッチです。

やわらかい布
(水でぬらしてよくしぼってください。)



「カチッ」と音がしなかった場合

ラベルが剥がれている可能性があります。

左記 **着座センサー(内蔵)の場合** の設定を行ってください。

② ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

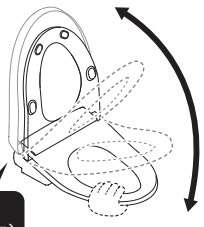
(すでに差し込まれている場合は、一度電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

③ 着座センサー(内蔵)の場合

- ① 便座を閉める
- ② 手で上記 ① の着座センサー部に触れる
→脱臭がはじまることを確認してください。
- ③ 20秒以内に「ピッ」という電子音が鳴るまで便座開閉を繰り返す(約3回)
(手が着座センサー部から浮かないようにしっかり持ってください。)

⇒設定モードに入る

「ピッ」と鳴るまで
便座開閉(20秒以内)

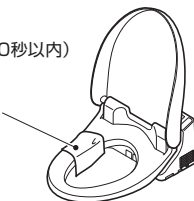


着座スイッチ(内蔵)の場合

着座スイッチを手で10秒以内に10回押す

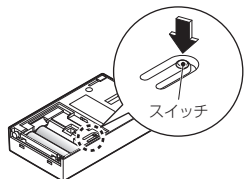
⇒設定モードに入る

10回押す (10秒以内)
やわらかい布
(水でぬらしてよくしぼってください。)



④ リモコン裏面のスイッチを押す

→「ピッ」という電子音が鳴ります。



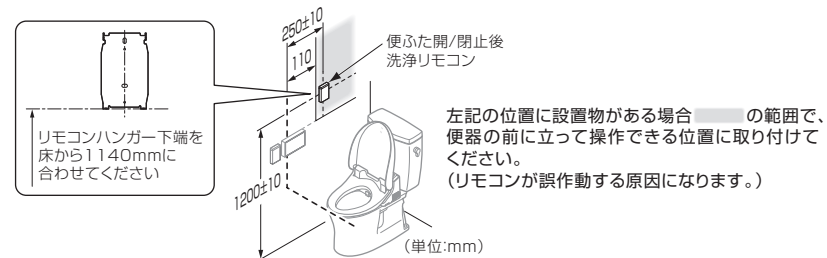
<設定完了>

⑤ 電池カバーを閉める

注意

<設定モード>に入ってから約2分以内に設定を行ってください。
(手順④で電子音が鳴らない場合は、再度手順②からやり直してください。)

③ リモコンの取付位置を決める



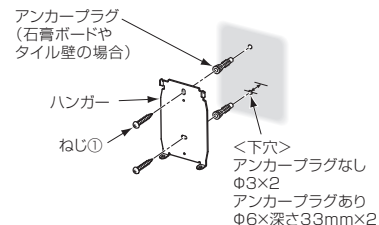
作動の確認

- ① センサーから約5cm以内に約2秒手をかざし、便ふたが開くことを確認する
- ② もう一度手をかざし、便ふたが閉まったあと、便器洗浄することを確認する

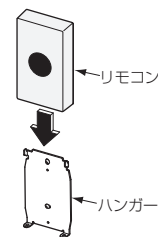
<作動しない場合>

- 便ふた開/閉止後洗浄リモコンとウォシュレットの組み合わせ設定が必要です。
→裏面 **組み合わせ設定** 参照

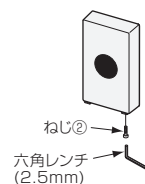
④ ハンガーをねじ①で壁に取り付ける



⑤ リモコンをハンガーに取り付ける



⑥ ハンガーとリモコンをねじ②で固定する



※ねじ②が止まったあとも、さらに締め付けると、ハンガーなどが破損するおそれがあります。